
第28回日本遺伝子細胞治療学会学術集会

The 28th Annual Meeting of Japan Society of Gene and Cell Therapy

寄付金趣意書

2022年7月14日(木)～7月16日(土)

博多国際展示場&カンファレンスセンター

会長 米満 吉和

九州大学大学院薬学研究院 革新的バイオ医薬創成学 教授

目次

ご挨拶.....	2
開催概要	3
各種お申し込み送付先およびお問合せ先.....	4
収支予算書.....	5

ご 挨拶

謹啓 皆様におかれましてはますます御清栄のこと心から御喜び申し上げます。平素は日本遺伝子細胞治療学会学術集会に対しまして、御厚情を賜りまして、厚く感謝申し上げます。

この度、私こと 米満 吉和(九州大学大学院薬学研究院 革新的バイオ医薬創成学)は、第 28 回日本遺伝子細胞治療学会学術集会(2022 年 7 月 14~16 日)の会長の任を賜ることとなりました。本来第 26 回学術集会を仰せつかっておりましたが、ご存知のごとく直前にコロナ禍による最初の緊急事態宣言が発令されたことから、諸般の事情を鑑み、中止という苦渋の決断に至りました。従いまして、本第 28 回は、そのリベンジとなります。

わが国にとって新しい時代である「令和元年(2019 年)」は、1989 年 5 月に米国で世界初の遺伝子治療が ADA 欠損症で実施されてちょうど 30 年目、JSGT(JSGCT の前身)が発足して 25 年目となります。当初大きな期待とうねりの中で開始された遺伝子治療は、なかなか臨床効果を示せないまま 1999 年より相次いだペンシルバニア大での死亡例、X-linked SCID における白血病発症という副作用が引き金となり、その後長い冬の時代に突入することとなります。

多くの研究者が遺伝子治療に見切りをつける中、遺伝子治療のポテンシャルを信じて一部の研究者が粘り強く研究を継続した結果、ようやく 2017 年に RPE65 遺伝子治療製剤 (Luxturna[®])、翌年には CAR-T 細胞製剤 (Kymriah[®])、そして 2019 年には脊髄性筋萎縮症治療剤 (Zolgensma[®])が米国で承認され、今や遺伝子治療製剤は世界中の製薬企業にとって大きな可能性を秘める新剤型として注目されています。そして何より、新型コロナウイルスと闘う強力な武器として mRNA ワクチン、そしてアデノウイルスベクターが市場に登場し、これまでのワクチンとは次元の違う効果を発揮し始めました。今後も、遺伝子治療製剤は続々と医療現場のリアルワールドへ投入されてくることになるでしょう。

そのような中、JSGCT2022 は令和 4 年に第 28 回としての開催となります。まさに、前途洋々の船出とそれを阻む幾多の苦難をくぐり抜け、ようやく希望の光が見え出した最初の四半世紀を終えたばかり。つまり 2020 年から始まる 10 年は、JSGCT にとって 2nd Quarter の始まり、そして新たなスタートの 10 年(decade)となります。

近年の JSGCT は、特に遺伝子治療や再生医療領域に関係する多くの研究者や製薬企業・周辺産業から大きな関心の対象となりつつあり、第 24 回(2018 年)学術集会では参加数 700 名を突破致しました。この持続的な増加傾向は米国 ASGCT も同様であり、2019 年ワシントン DC ではついに 4,000 名の参加者を超えたとアナウンスされました。この JSGCT2022 ではワクチンの広がりによるコロナ禍の収束を期待し、完全対面での開催、そして 1,000 名の参加者を目標に、産学官を超えた日本の遺伝子細胞治療の大きなうねりを創出して行きたいと考えていますので、皆様方のご協力を是非ともよろしくお願い申し上げます。

本学術集会を開催するにあたり、経費は会員の参加登録費等を以てこれをまかなうのが本来のあり方ではありますが、実際にはこれだけでは不十分で、皆様方の御援助に頼らざるを得ないのが実情であります。どうぞ本学術集会の趣旨にご賛同いただき、何卒格段のご配慮を賜りたく重ねてお願い申し上げます。

本来ならば直接お伺いご挨拶申し上げるべきところでございますが、失礼ながら、書面にてお願い申し上げます。なお、拠出いただきました協賛金・寄付金につきまして、各社が公表することを了承致します。末尾ながら貴社のますますのご発展をお祈り申し上げます。

謹白

令和 3 年 8 月 吉日

第 28 回日本遺伝子細胞治療学会学術集会(JSGCT2022)
(The 28th Annual Meeting of Japan Society of Gene and Cell Therapy)

会長 米満 吉和
(九州大学大学院薬学研究院 革新的バイオ医薬創成学 教授)



第28回日本遺伝子細胞治療学会学術集会

開催概要

1. 会議名称

第28回日本遺伝子細胞治療学会学術集会(JSGCT2022)
(The 28th Annual Meeting of Japan Society of Gene and Cell Therapy)

2. 会長

米満 吉和 (九州大学大学院薬学研究院 革新的バイオ医薬創成学 教授)

3. 主催

日本遺伝子細胞治療学会

4. テーマ

遺伝子細胞治療～新たな四半世紀の幕開け
遺伝子細胞治療～新たな四半世紀の幕開け／Opening the 2nd Quarter for Gene and Cell Therapy

5. 会期

2022年7月14日(木)～7月16日(土)

6. 会場

博多国際展示場&カンファレンスセンター (〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目22番15号)

7. 参加予定人数

1,000名

8. 主なプログラム

プレナリーレクチャー、シンポジウム、一般演題(ポスター・口演)、市民公開講座、
共催セミナー、共催シンポジウム 他 ※予定

9. 運営事務局

<運営事務局>

第28回日本遺伝子細胞治療学会学術集会
(株式会社コンベンションリンクージ内)

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 1-3-6 第三博多借成ビル 11F

TEL:092-437-4188 FAX:092-437-4182

E-mail: jsgct2022@c-linkage.co.jp

寄付金募集要項

1. 寄付の目的

第28回日本遺伝子細胞治療学会学術集会開催準備および運営費用

2. 募金目標総額

¥1,000,000-

3. 募金期間

2021年10月18日(月)から 2022年7月13日(水)まで

4. 寄付金の振込方法

本寄付金趣意書にご同意いただき、ご寄付くださる方は、お手数ながら寄付金申込書を運営事務局のFAX番号(092-437-4182)まで必ず送信いただいた後に、下記口座までお振込をお願いいたします。

※振込手数料はご負担ください。

※銀行発行の振込控をもって当方の領収書に代えさせていただきます。

※領収書が別途必要な場合は運営事務局へあらかじめご連絡ください。

※免税措置はございませんのでご了承ください。

ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

5. 寄付金振込先

銀行名：福岡銀行

支店名：県庁内支店(店番 213)

種別：普通

口座番号：1219916

口座名：第28回日本遺伝子細胞治療学会 米満吉和

フリガナ：ダイニジユウハチカイニホンイデンシサイボウチリョウガツカイ

※必ず寄付金申込書を送信いただいた後に、上記口座までお振込をお願いいたします。

6. お問い合わせ先

第28回日本遺伝子細胞治療学会学術集会 運営事務局

(株式会社コンベンションリンクージ内)

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 1-3-6 第三博多偕成ビル 11F

TEL:092-437-4188 FAX:092-437-4182

E-mail:jsgct2022@c-linkage.co.jp

第28回日本遺伝子細胞治療学会 収支予算案

<収入の部>

科目	数量	単価	予算額
1 参加費			19,080,000
(1) 参加登録費(事前:会員)	250	12,000	3,000,000
(2) 参加登録費(事前:非会員)	100	20,000	2,000,000
(3) 参加登録費(当日:会員)	100	15,000	1,500,000
(4) 参加登録費(当日:非会員)	400	30,000	12,000,000
(5) 参加登録費(当日:学生/院生)	10	0	0
(6) 懇親会費	100	5,000	500,000
(7) Get Together	80	1,000	80,000
2 展示会出展費			11,550,000
(1) 出展料基礎小間	25	220,000	5,500,000
(2) 出展料ロビー(4小間分)	2	1,100,000	2,200,000
(3) 企業ピッチプレゼンテーション 20分	10	220,000	2,200,000
(4) 企業ピッチプレゼンテーション 10分	15	110,000	1,650,000
3 共催セミナー費			16,610,000
(1) コーポレートセミナーA	3	1,650,000	4,950,000
(2) コーポレートセミナーB	6	1,210,000	7,260,000
(3) ティーブレイクセミナー	4	550,000	2,200,000
(4) モーニングセミナー	4	550,000	2,200,000
4 広告関係費			2,420,000
(1) 表4	1	220,000	220,000
(2) 表2,3	2	165,000	330,000
(3) 後付1頁	5	110,000	550,000
(4) 後付1/2頁	5	77,000	385,000
(5) HP パナー広告	5	55,000	275,000
(6) アプリ パナー広告	4	165,000	660,000
5 寄付金・助成金			1,300,000
(1) 寄付金			1,000,000
(2) 助成金			300,000
6 雑収入			0
(1) 利息			0
合 計			50,960,000

<支出の部>

2021年8月現在

科目	予算額
1 事前準備費	6,402,060
(1) 事務局人件費	4,182,400
(2) 消耗品費	105,000
(3) 協賛関係費	138,600
(4) 広報関係	987,600
(5) 演題登録関係費	866,960
(6) 通信運搬費	121,500
2 印刷・制作費	5,591,000
(1) ポケットプログラム	2,500,000
(2) HP	400,000
(3) アプリ	1,000,000
(3) その他制作費	1,691,000
3 当日運営費	25,042,732
(1) 会場費・付帯設備費	13,536,932
(2) 当日運営人件費	2,154,900
(3) 音響・映像関連機材	7,021,150
(4) 看板・展示・備品関連費	1,757,250
(5) 運営交通・宿泊・料飲費	22,500
(6) 会議用備品	550,000
4 懇親会費	3,648,852
5 招請費	5,356,850
6 事後処理費	594,000
7 全体進行管理費	1,332,506
8 納税準備金	2,992,000
合 計	50,960,000